

2020 in 日本理学療法 学術研修大会 おい



日研に参加しませんか？

今回

第55回 日本理学療法 学術研修大会2020 in おおいた

100年ライフに必要な「はたらく」を構築する
～目標達成に向けた臨床理学療法の確立～

日時 2020年5月23日(土)～24日(日)
会場 別府国際コンベンションセンター／
ビーコンプラザ
(住所 大分県別府市山の手町12番1号)
参加費 会期2日間 事前10,000円 当日12,000円
2日目のみ 事前 5,000円 当日 6,000円

会場内に
計見所あり

参加型臨床力向上企画

臨床理学療法の最前線の講師とともにディスカッションし、
質的向上となる発表エントリー枠の設置を企画しました。

自らの臨床課題を投げかけてみる。
あなたの課題を解決する。

1日目に講師を務めたスペシャリスト
(運動器、神経、内部障害、地域・生活・研究)

課題
発表者

参加者

症例/事例検討

発表時間7分
討議時間20分

解決

実践

臨床力
向上

ぜひご参加ください

スペシャリストを座長とした症例/事例検討を通じて、課題解決を図るまたとない機会を企画しました！

問合せ先 entrysession.oita2020@gmail.com (企画局エントリー担当)

2018年に茨城県で開催された第53回大会より、多世代が参加できる
「理学療法士の臨床技能」を高めることを目指した研修へと変わりました。
今回は大分県理学療法士協会の皆さんが特色ある研修を企画、運営します。



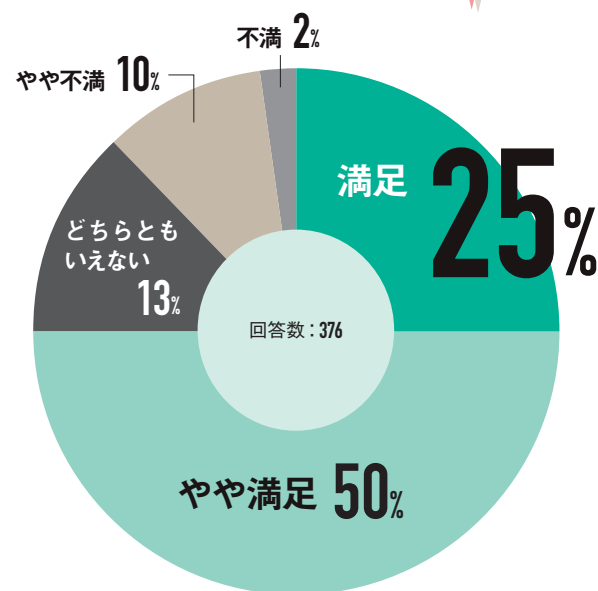
前回

第54回 日本理学療法学術研修大会in徳島 アンケート結果

大会について、
総合的にどのくらい満足して
いますか。

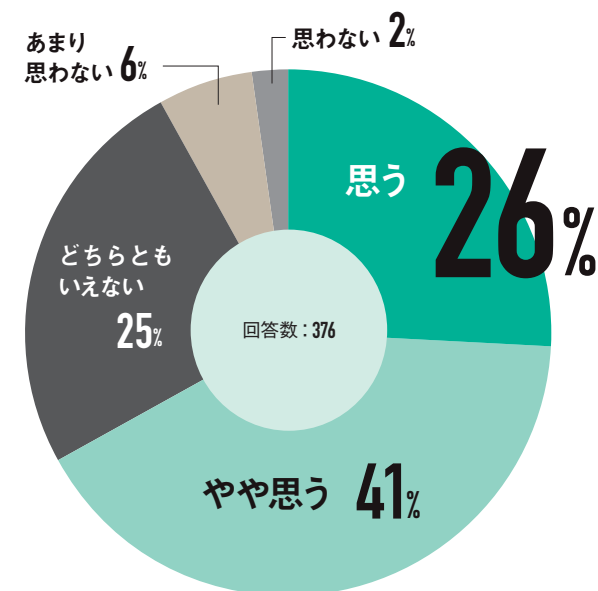
75%の方が満足と回答*

*やや満足含む



- 自分の理学療法士としてのキャリアアップにつながった
- 実技やデモンストレーションもあり、臨床に直接活かせる
- さまざまな分野の臨床に活かせる話が聞け、復習になった
- 専門学校で経験できなかった解剖実習がとても勉強になった
- 疑問に思っていた事に対しての知識を得ることができた
- 基礎的な内容から応用まであり、臨床経験が少なくても受けやすい講義が多くあった

第53回の茨城大会から“理学療法士の臨床能力を更に高める研修プログラム”とする学術研修大会の方向性となりましたが、
今大会はその方向性に沿った
プログラム内容になっていた
と思いませんか？



- これからの理学療法士としてあるべき姿勢のエッセンスを盛り込んだ講義ばかりで、心のエネルギーを充電できた
- デモンストレーション等がありわかりやすく、すぐに臨床で使うことのできる知識であるように感じた
- 理学療法士の土台の底上げに必要な内容だったと思う
- 臨床に必要な画像、触診、臨床推論など楽しく学習できた

Time Schedule

タイムスケジュール

【 特 集 】 日研に参加しませんか？

5月22日(金)

大分ならではの企画

14:00～17:00
「はたらく」を支える現場
を見て、感じる！
— 亀川・太陽の家ツアー —
(コンダクター 半田一登 先生)

17:00～18:00
半田会長と障がい者について語る会
定員：20名
参加費：2,000円

障がい者の方が働く
企業の視察に加えて、
地域共生社会の銀行やスーパー、
住宅などを視察できる
貴重な機会です。

詳細PDFは
こちら



研修1～3

5月23日(土)

会場

研修1 ▶ 9:00～12:00 (180分)

シリーズとして統合された研修内容により、幅広い知識と技術を網羅できる！

研修2 ▶ 12:40～15:40 (180分)

講座ごとに生涯学習ポイント
を取得することができる！

研修3 ▶ 16:00～19:00 (180分)

研修4・5

5月24日(日)

研修4 ▶ 9:00～10:00 (60分)

研修5は、エントリーされた事例を通じて、現場で活かせる具体的な内容を講師とともにディスカッション！

研修5 ▶ 10:15～13:15 (180分)

1F	フィルハーモニア	運動の効果と可能性を知る！ — 理学療法と臓器連関 — 順天堂大学保健医療学部 高橋哲也	運動の意味と必要性！ — なぜ廃用はおこるのか？宇宙医学から紐解く 理学療法の可能性 — 国際医療福祉大学 高野吉朗 日本離床研究会 曷川元
	コンベンションホール	「はたらく」を達成する理学療法 — 疼痛医療のグローバルスタンダード — 県立広島大学保健福祉学部 西上智彦	「はたらく」を達成する理学療法 — 膝痛の改善に向けた臨床理学療法 — 福岡整形外科病院 田中創
	中会議室	100年ライフへの理学療法 — これからを支える子供たちへ 理学療法士ができること — 北海道こども発達研究センター 木村正剛 関西国際大学 中尾繁樹	100年ライフへの理学療法 — 認知症の病態理解と理学療法戦略 — 国立長寿医療研究センター 堤本広大
2F	レセプション	協会指定研修会 (9:00～11:40)	協会指定研修会 (12:20～15:40)
3F	国際会議室	100年ライフに必要な健康寿命 — 活動の土台となる栄養と理学療法 — 製鉄記念八幡病院 鈴木裕也 総合南東北病院 折内英則	100年ライフに必要な健康寿命 — 自律神経系からみた生活習慣病の予防 — 常葉大学健康科学部 加藤倫卓 一般社団法人 日本ポジティブヘルス協会 秋山綾子
	小会議室 31	理学療法士育成！ 理学療法を伝え、つなぐ — 理学療法教育、臨床実習 — 鹿児島医療技術専門学校 山下喬之 国際医療福祉大学大学院 玉利誠	理学療法士育成！理学療法士の 「はたらく」方向性とは — “運動機能改善”から“行動変容”へ — 湘南医科大学リハビリテーション学科 小林和彦
B1F	リハーサル室	異性の身体と気持ちに対応する！ — 性差を考慮した理学療法の実践 — 広島国際大学 平元奈津子 大分大学医学部附属医学教育センター 中川幹子	理学療法士の「はたらく」をつくる！ 研究計画書を書こう！ — 基礎研究から治療まで — 鹿児島大学医学部保健学科 牧迫飛雄馬
	小会議室 2 小会議室 3	なぜ「はたらく」を支えるのか？ — これからの日本の社会保障からみた その技術の意味 — 聖マリアンナ医科大学東横病院 八木麻衣子	一人ひとりの就労を支える！ — 就労支援と産業理学療法 — NPO 法人ドリーム 伊藤圭太 東京大学医学部附属病院 22世紀医療センター 川又華代

運動が繋ぐ！ — 再生医療と理学療法 — 札幌医科大学附属病院 佐々木雄一 京都大学 iPS 細胞研究所 竹中菜々	「はたらく」を達成する理学療法 — 腰痛のクリニカルリーズニング — 福岡志恩病院 多々良大輔	100年ライフへの理学療法 — 不活動とがん罹患率、生命予後からみた これからのがんリハビリテーション — 神戸大学医学部附属病院 井上順一郎 国立がん研究センター 上野順也	
100年ライフに必要な健康寿命 — 運動療法と物理療法のコンパインングからみた 脳卒中理学療法最前線 — 西大和リハビリテーション病院 生野公貴	理学療法士育成！人が集まるだけでは チームじゃない — チームを知り、チームを動かす — 亀田総合病院 鶴澤吉宏 八千代病院 松山太士	東京パラリンピックまでの ロードマップ — 障がい者スポーツにおけるトレーナー活動 — 医療法人社団飛翔会 門田正久	地域共生社会を支える！ — 理学療法士として地域で活躍する方法 — 霞ヶ関南病院 岡持利亘 埼玉医科大学保健医療学部 細井俊希

日本から世界へ理学療法を発信！ — 皮膚機能からみた臨床展開 — 文京学院大学保健医療技術学部 福井勉	スペシャリストの思考を学ぶ！ (運動器) — 症例検討を通じた臨床理学療法 — 福岡整形外科病院 田中創 福岡志恩病院 多々良大輔
これからの地域づくりにどのように 関わるべきかを行政も含めた多職種 で考える場！参加費無料！！	
中継 (予定)	スペシャリストの思考を学ぶ！ (地域・生活) — 症例検討を通じた臨床理学療法 — 霞ヶ関南病院 岡持利亘 埼玉医科大学保健医療学部 細井俊希
中継 (予定)	スペシャリストの思考を学ぶ！(神経) — 症例検討を通じた臨床理学療法 — 西大和リハビリテーション病院 生野公貴
中継 (予定)	スペシャリストの思考を学ぶ！ (内部障害) — 症例検討を通じた臨床理学療法 — 順天堂大学保健医療学部 高橋哲也
	スペシャリストの思考を学ぶ！(研究) — 症例検討を通じた臨床理学療法 — 鹿児島大学医学部保健学科 牧迫飛雄馬

※各研修毎に事前申込が必要です。(追加費用はかかりません。)



事前学習：e-ラーニング

※日研参加の有無にかかわらず全会員が視聴可(申込要) ※概要等詳細についてはHPをご覧ください。

① 100年ライフと理学療法士

日本理学療法士協会 半田一登 先生

② ICF と SPDCA cycle、OODA loop

日本理学療法士協会 斉藤秀之 先生

③ 呼吸・循環生理

大分大学福祉健康科学部 朝井政治 先生

④ 筋生理

大分大学福祉健康科学部 田中健一郎 先生

無料

⑤ 運動学習

藤田医科大学保健衛生学部 上原信太郎 先生

⑥ 臓器連関

順天堂大学保健医療学部 高橋哲也 先生

⑦ Evidence-based PT と診療ガイドライン

株式会社豊通オールライフ 藤本修平 先生

事前申込 2月3日受付開始

事前学習[e-ラーニング]視聴申込 2月3日受付開始

※亀川・太陽の家ツアーについても別途申込要

事前参加登録受付中

申込は大分日研大会ホームページから
お早めに



CHECK

大会の みどころ

若手スタッフメッセージ

私たち準備委員会は、大会長・副大会長・準備委員長を除きますと、平均年齢35歳にて構成されています。日本理学療法士協会の会員平均年齢と近い私たちは、皆さんが求めている、そしてこれから求められる内容を企画しています！理学療法士は“生きがい”を支えることを“生きがい”とすることができる、そして100年ライフのすべての時期に関わることができる稀有な職種です。そんな私たち自身の100年ライフにとっても、意味のある“点”となるように本会を準備しています。たくさんの方々のご参加をお待ちしています！

大会テーマである「100年ライフ」について、「健康寿命」「運動」「年齢期別」に習得モデルを区分して学ぶ企画とし、理学療法のゴールとなる「役割」「就労」などの社会的参加を目標とする臨床理学療法の構築を目的としています。2日間という限られた時間を有効活用していただくために、基本的知識となる座学的部分をeラーニングで事前学習し、研修大会では、明日から活用できるEBMに基づく臨床理学療法的研修内容や講師の方々とともにディスカッションできる場の企画をしています。

大会長 河野礼治



ぜひ大分でお会いしましょう ^^

Start up ceremony & Meet the mentor にもぜひご参加ください！

参加費
無料

- 2020年5月23日(土)
- 19:20 ~ 21:00
- ビーコンプラザ2Fにて

- 第1部 Start up ceremony
- 第2部 Meet the mentor

軽食をとりながら講師陣や協会役員と学術的、職能的な意見交換を行う場です。多面にわたる研鑽の場として、フリーディスカッションをご活用ください。

積極的に
ご参加ください！

各テーブルにMentorとFacilitatorがつきます！

太陽の家の吹奏楽団
アンサンブル太陽による
演奏もお楽しみに！



再確認 & 明日から実践！

臨床推論

CLINICAL REASONING

日研特集の月号では、連動企画として「臨床推論」について掲載します。

「臨床推論」は理学療法士にとっては基本的なスキルです。

すでに日々の臨床に取り入れていると思いますが、この機に一度

基本に立ち返って、一段レベルアップした臨床推論の実践を目指しましょう！



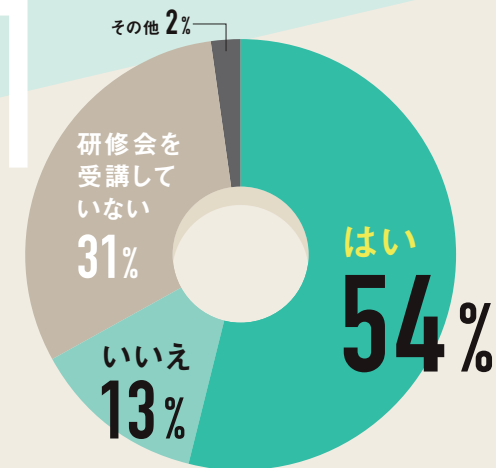
Question

性別	
男性	3,009人
女性	917人
無回答	16人

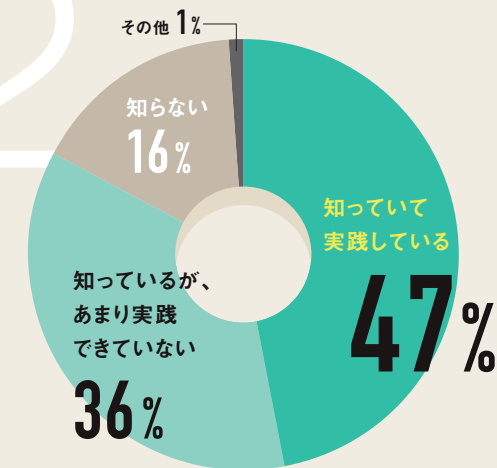
年代			
20代	761人	50代	460人
30代	1,570人	60代以上	82人
40代	1,055人	無回答	14人

調査：JPTA NEWS 323(2月)号アンケート
実施期間：2019年12月3日～12月9日
回答者数：3,942名
※マイページに登録されている会員の皆さまのメールアドレス宛にご協力をお願いをしています。メールが届いていない方は、マイページの登録内容をご確認ください。

Q.1 研修会(e-ラーニング含)を受講したあと、実際に受講内容を実践しましたか？



Q.2 「クリニカルリーズニング(臨床推論)」を知っていますか？



Point

Q1、Q2ともにほぼ半数の回答者が実践しています。実践する場がないという方も多いことを踏まえると、理学療法士は知識を取り入れたあとの実践力が高い傾向にあると言えます。

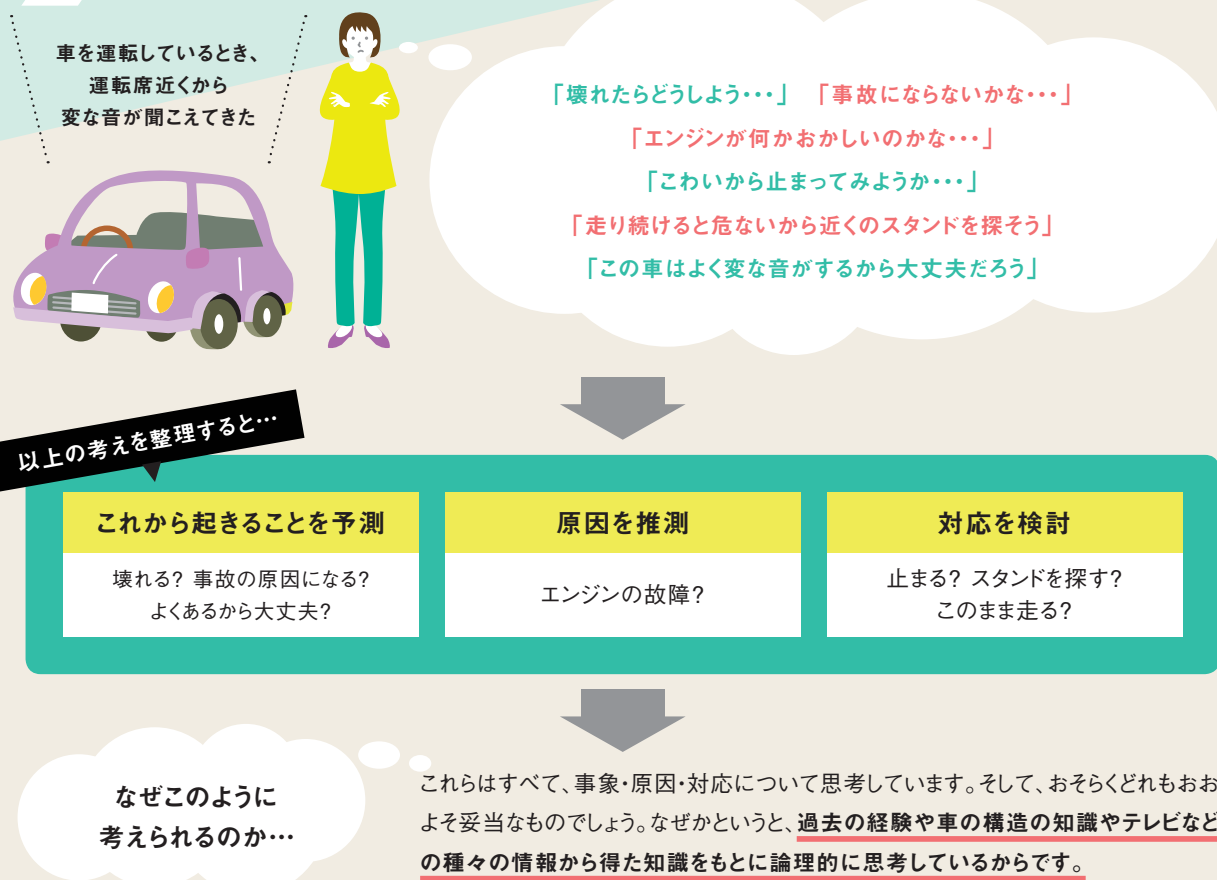
一方で、Q2の回答から、実践につなげられない原因として、「時間の確保ができない」「推論のための知識・情報が不足している」「十分な指導ができていない」などの課題がうかがえます。

今号では第2の特集として、課題を少しでも解消して臨床推論の実践につなげるコンテンツをお届けします。

実は! 私たちは日常生活のいたるところで、

「論理的思考(ロジカルシンキング)」 を実践しています

例えば、こんなときあなたは何を考えますか?



Point

このような論理的思考を理学療法の実施に当てはめたものが、臨床推論(クリニカルリーズニング)です。
これを身に付けば、医療、介護の現場だけでなく、顧客対応、学生対応、上司との交渉など、あらゆる領域での仕事や日常生活において役立てることができます。

ここで、改めて

「臨床推論(クリニカルリーズニング)」 とは?

「臨床推論(クリニカルリーズニング)」は、
理学療法士の技能のコアで、最も大事な技能です。



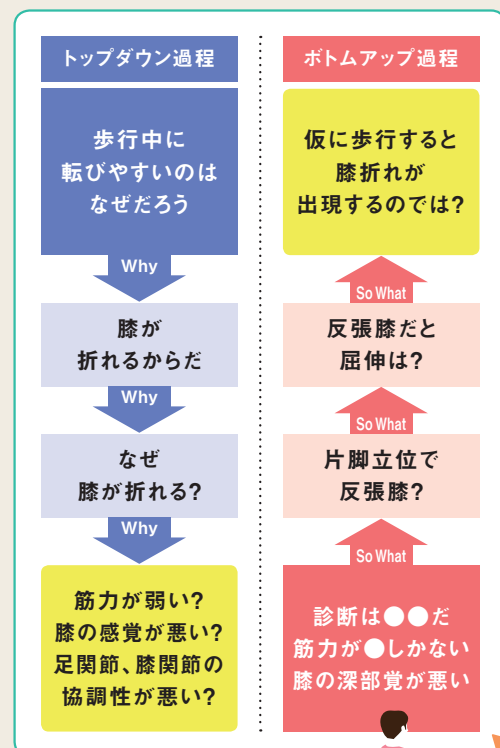
Point

臨床推論(クリニカルリーズニング)とは、対象者の訴えや症状から病態を推測し、仮説に基づいて適切な検査法を選択して対象者に最も適した介入を決定していく一連の「心理的過程」を指します。
この過程は、気づきとともに経験や知識に基づく論理的思考による鑑別と選択の連続で、仮説を検証する工程を繰り返します。

「臨床推論（クリニカルリーズニング）」のための

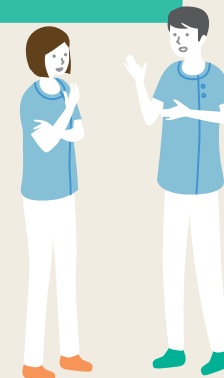
「論理的思考（ロジカルシンキング）」
とは？

明日から！

「臨床推論（クリニカルリーズニング）」
の上達のために臨床推論（クリニカルリーズニング）を的確に進めるためには、
「論理的思考（ロジカルシンキング）」が重要となります。下図は、ロジカルシンキングの中のロジックツリーによる
考え方を示しています。※これらと似た形式で、ADL障害の原因を検査結果から探す過程が養成教育でよく実施されています。
これは思考過程としてはトップダウン過程の一つです。収集した情報と検査測定から、「膝折れ」に
ついて検討するとどうなるでしょうか？

まずはやってみよう!!!

Let's Try!

一人で考えても正解がわからない／
やりかたが合っているかわからない方臨床推論を話し合える仲間を見
つけて、まずは雑談として自分の考
えを述べてみましょう。話すことを繰り返すことで自分な
りの推論の仕方が身につき、相手
の意見を聞くことで多面的な検討
ができるようになるはずです。

時間がなくて十分な検討ができない方

臨床推論の過程の中で、得意なところ、もしくは、苦手
なところを見つけて、その部分だけいつもより時間をかけ
て検討してみましょう。少しスキルが上がったと思えたら、違うところにまた時
間をかける…というように段階的なスキルアップを目指し
ましょう。一つひとつの工程にかかる時間が短くなつた
り、検討内容に深みが出てくるはずです。

スキルアップのコツ

『上達の法則』（岡本浩一
著）の一部を抜粋して臨
床推論に当てはまるよう
に改変。

- 自分の臨床推論を文章にして他者に読んでもらう
- 他者の臨床推論を共有させてもらう
- 他者の臨床推論を真似るときには、項目を真似ず、その考え方を真似る（感情移入する）
- 障害像がとて複雑な方の臨床推論にチャレンジする
- 自分なりの練習方法を見つける
- 日々の臨床や学生指導、顧客対応、上司との交渉など多様な場面で基本的な試行を繰り返す
- これらを反復して何度でも繰り返す

Point

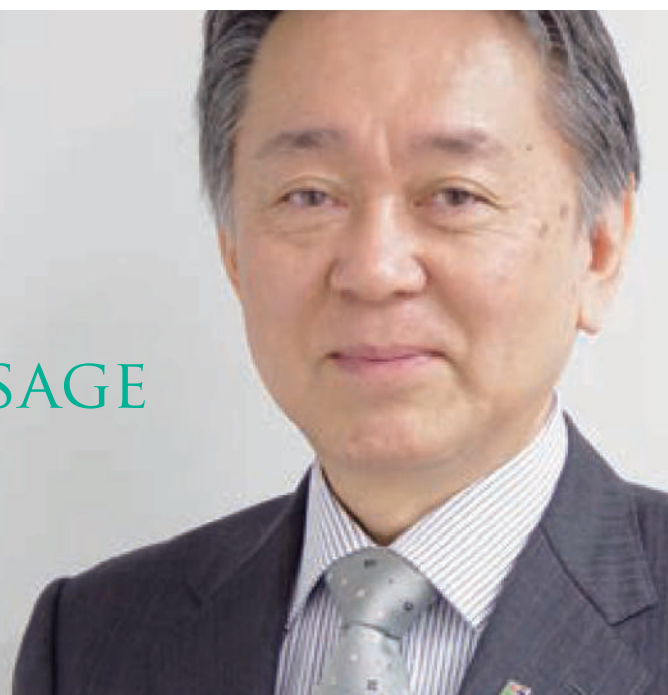
臨床推論（クリニカルリーズニング）においては、患者さんや学生さんなど、その対象者の情報や背景をもと
にある事象の原因や結果を思考します。そのため、決まりきった理学療法や対応でなく、個々の対象者に対
して最もふさわしい関わりをしていくために必須のプロセスです。

Point

吹奏楽部の人は、一つの良い音を出すために何時間も練習します。
コンタクトスポーツの選手は1回の有効な「あたり」のために何時間も練習に費やします。テキストや研修会
で基礎を再確認しながら、何度も何度も試行して、上達していきましょう。

TOP MESSAGE

会長 半田 一登



日本理学療法学術研修大会の役目 ～「逢う」「遭う」「合う」「会う」～

本会は多くの学会や研修会を行っています。その最大のものが学術研修大会です。この役割は理学療法技術を高めることにあります。しかし、私は多くの会員が全国から集まるこの場は新しい人や技術と「あう(逢う)」場であり、中には「あう(遭う)」こともあるかもしれません。この「逢う」と「遭う」の違いは自分に「あう(合う)」か否かで決まります。

理学療法士にも様々な考え方があり、理学療法技術も多様性があります。そして、それこそが個性だと思います。自分の個性を中心として、「逢う」か「遭う」かが決まります。その判断は人生を大きく変えてしまいます。私の人生を大きく変えたのは本会の5代目会長故松村氏との「あう(逢う)」でした。第21回全国学会の準備委員長を担当したことで会長とお逢いし、その出逢いによって私は協会理事選に出るよう促されました。そして、理事になってからは6代目会長奈良氏と「合う」ことができ、様々な

経験を積ませてもらいました。それ以来協会理事16年、会長13年を務めることになったのです。

「逢う」や「合う」ことを土台として、新しい人や技術等と「あう(会う)」ことになっていきます。ここが一番大切なことと私は思っています。それらの一人ひとりが仲間になり、それらの一つが自分なりの生涯学習になっていきます。協会の会員として生涯学習システムを全うするとともに一人の医療専門職として自分なりの生涯学習のテーマを持つことが大切です。

狭い井戸の中で安穏と暮らし、そこから見える狭い範囲のみにあこがれるのではなく、井戸の外に出て地平線や水平線を見つめ、その広さを感じなければ成長はないと思います。また、患者さんと「逢う」ことを一つ一つの教材として成長していかなばなりません。新しい「逢う」は成長の過程であり、「遭う」ときは終わりの判断が重要です。自らが動いて、「逢うチャンス」を広げましょう。

気をつけよう！ 理学療法士の周りの ハウリツ

Vol.
47

それぞれの法律に見る「基本理念」

長らく続いてきたこのシリーズも今回が最後です。身体仕組みに詳しい理学療法士に社会の仕組みも理解してほしいとの願いから始めたこのシリーズですが、気づけば8年が経過します。この間お読みいただいた会員の皆様に感謝いたします。

ところで、理学療法士及び作業療法士法第1条に「(略) 医療の普及及び向上に寄与することを目的とする」とあります。医療法第1条には「(略) 医療を受ける者の利益の保護及び良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を図り、もつて国民の健康の保持に寄与することを目的とする」、介護保険法第1条には「(略) これらの者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、(略) 国民の共同連帯の理念に基づき介護保険制度を設け、(略) もつて国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする」とあります。多くの場合第1条に法律の基本理念・目指す方向性が謳われています。

法律には制定時の社会背景・社会的課題の解決方法が含まれています。日本は自由主義の国であり、法律は国民が社会生活を送るうえで必要最低限の決まりを定めるものです。換言すれば法律に定められていないことは原則として何を行っても法律違反とはなりません。一方で、世の中で行われている様々な行為をすべて法律で事細かく制限することはできません。その際に重要になること、判断の基準の一つが第1条に書かれている目的になります。

コンプライアンスは法令順守と訳されることが多いのですが、組織内のルール、社会規範、倫理等を含む広い概念です。法律ができた時代背景、精神・課題を十分理解し、ど真ん中の解釈・運用を行うか、順法・違法・脱法の境目ギリギリの解釈・運用をするか、ルールの抜け道を探して世渡りするか。一人ひとりの倫理・道徳観やコンプライアンスの意識にかかっています。このシリーズは終わりますが、ほんの少しでも理学療法を必要とするすべての皆様の医療の普及及び向上に寄与できていれば望外の喜びです。ありがとうございました。

理学療法士議員 小川かつみ 国会を走る！

本コーナーでは参議院議員として活躍する理学療法士 小川かつみ氏が、政治の世界で進められている社会保障施策への取り組みについて説明します。

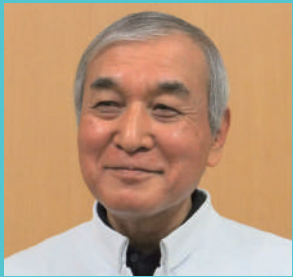
『高齢者の保健事業と 介護予防の一体的実施』 に関する要望活動

『高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施』において、市町村は①事業全体のコーディネートや企画調整・分析を行うため、市町村に保健師等を配置、②高齢者に対する個別支援や通いの場等への関与等を行うため、日常生活圏域に保健師・管理栄養士・歯科衛生士等を配置し、その経費は広域連合が交付するとされています。保健事業の中には疾病予防・重症化予防の項目に「介護予防との一体的なフレイル予防(運動・栄養・口腔等)の取組」という文言があるにもかかわらず理学療法士等の関与は盛り込まれておらず、所管局に照会すれば、理学療法士等リハ職については一般介護予防事業(地域リハビリテーション活動支援事業)の方を活用して欲しいとの説明でした。『一体的』と謳っていないながら何が一体化されたのかまったく理解に苦しみます。どう考えても納得できないと思った私は協会と連携をとりながらあの手この手で突破を試みました。そうした活動に理解を示し、支えてくれたのがリハビリテーションを考える議員連盟の鈴木俊一会長、塩崎恭久会長代理をはじめとした多くの議員の方々でした。2月5日に開催されたりハ護連総会には多くの仲間たちが見守る中、出席頂いた議員からの力強い支持の声飛び交いました。結果、厚労省から「再検討する」との発言を引き出すことに成功したのです。これがまさに組織代表議員を出すことの意義でもあり、「政治の力」というものの一端なのです。

1951年福岡県北九州市生まれ。1973年、九州リハビリテーション大学卒業。熊本県理学療法士会会長、日本理学療法士協会副会長などを歴任。2016年、参議院議員通常選挙にて初当選。現在、参議院厚生労働委員会理事、日本理学療法士協会理事などを務める。

小川かつみ公式
サイト (<https://ogawa-katsumi.com/>) にて活動





鳥井 浩司(とりい ひろし)

いずみ整形外科クリニック
副院長

Hiroshi Torii

九州労災病院、中国労災病院で臨床経験を重ね、総勢3名の小さな診療所に移り、“まちの診療所”でのリハビリテーションのあり方を模索。食生活や枕、靴、椅子の選び方、家事や作業時の姿勢等、「生活の中から治していく」ことを目指してきた。兼務のデイケアにおいても送迎業務から個別リハビリ、管理業務まで幅広くこなしている。医療・介護の分野だけでなく建築や交通機関、行政など幅広い異業種との協働に取り組んでいる。

生涯現役

まちづくりのために、まだまだ求められるものがある

生涯現役シリーズ第4回は、東京丸の内のビジネスマンから理学療法士に転身、現在に至るまで地域リハビリテーションの課題に取り組んでいる広島県理学療法士会所属の鳥井浩司先生からメッセージをいただきました。

私にとって幸せだったことは、初任地の九州労災病院そして次の中国労災病院において集中治療室から自宅に退院するまで同じ患者さんに一貫して関わることができたことであった。当時としては珍しかったリハビリテーション・ソーシャルワーカーと一緒に仕事できたこともあって、最初の段階から退院後の自宅での生活を常にイメージしながらプランを立てることを学んだ。退院後の生活のありようが気になり、ご自宅にお邪魔して様子を伺うこともあった。退院時よりもずっと元気になっている人もいたが、退院から半年も経たないのに寝たきり状態になっている人も少なからずいることを知ることとなった。

杖を使いながらも歩いていた人がなぜこうも早く寝たきりになってしまうのか、文献を探し回ったが、当時はこのようなテーマについて参考になるものは見つけれなかった。こうした時に出会ったのが、大田仁史氏らが世話人となる「全国地域リハビリテーション研究会」であった。この会に参加する中で身体的要素の改善を目指しながらも、心理的要素（意欲）や環境的要素の改善も早期から目指す必要があることを学んだ。特に環境的要素は、重度の障がいでは身体機能や意欲の改善が困難な場合でも、周りの人たちが知恵をすれば何らか

の打開策は見えてくるものでありイチ押しのネライ目であった。

家の外の環境であるまちに出かけて行くことのたいせつさを痛感し、安心して出かけられるためのトイレ、電車やバスなどの交通機関、入りやすいスーパーやレストラン、デパート…等を開拓していくため、そこに関わる様々な分野の人たちとも協議を重ねてきた。多くの貴重な情報をいただくと同時に理学療法士等リハビリテーション専門職が持っているノウハウを奪うように求められた。こうした活動は私にとってまだまだ終わることのない課題となっている。

最後に、若い理学療法士の方たちにぜひお願いしておきたいことがあります。ここ数年、様々なスポーツのサポート活動や災害時の救援活動に関わる理学療法士が増えています。こうした活動に加えて、障がいを持った方たちや高齢者の方たちが元のようにまちに出かけて行きやすいまちづくりのための活動にもぜひ参加していただくことを願っています。皆さんの持っているノウハウは皆さんが思っている以上に社会に必要とされています。また、これは専門職の社会的役割でもあるでしょう。そしてこの体験は皆さんにとっても、これからの仕事に大きな視野とエネルギーを与えてくれると確信しています。

新コーナー「生涯現役」では、生涯現役で活躍する先達から会員の皆さまへメッセージをいただきます。

お問合せ先：JPTA NEWS担当 news@japanpt.or.jp

INFORMATION

年会費の納入期限は3月末日まで！

楽天カード・口座振替の方は3月27日引落、

引落登録のない方は3月上旬頃までに振込用紙を順次送付します。

会員数 113,699名 2020年2月4日現在

異動・休会・復会・退会等 お早めにお手続きください。

ご登録内容に変更が生じた場合は、日本理学療法士協会（以下、本会）ホームページ内の【マイページ】へログインし、Web 申請にて各種手続きをお願いいたします。

トラブル防止のため、電話・メール・FAX による各種申請は受け付けておりません。

〈参考URL〉<http://www.japanpt.or.jp/about/join/change-notification/01/>

* Web 環境がない場合は、本会事務局（TEL：03-6804-1421）へお問合せください。



異 動

【マイページ】からお手続きください。年会費は【異動前】の都道府県理学療法士会への納入となります。

新しい登録情報が反映されるのは4/3以降となります。休会・退会を希望される方は、必ず「休会申請」「退会申請」の画面から

お手続きください。（異動申請をされた場合、4/3までその他の申請手続きがお受けできません。）

また、2月下旬～3月中に転居される方は、発送物が不着する恐れがあります。

郵送や宅配便などの転送手続きはご自身でご確認ください。

（注）・施設移転等による施設情報の変更は、施設代表者様のみご変更が可能です（異動申請は不要）。
【マイページ】へログインの上、「会員管理」→「マスク管理」→「施設情報メンテ」よりお手続きください。

休 会 ・ 退 会

2020年4月から休会、または
2020年3月末で退会を希望する方



4/1までに休会申請または退会申請をお手続きください。
入れ違いで年会費を請求する可能性がございますが、お支払いは不要です。
引落決済が確定した場合は、後日返金させていただきます。
※年会費納入確定後、4/2以降に休会・退会を申請された場合は返金いたしかねます。

現在休会中で、休会継続を希望する方



3/31までに休会申請をお手続きください。
3/31までに申請がない場合は、退会手続きをさせていただきます。

休会中ならびに退会後は下記の権利が停止となります。

- 各種研修会・学会等への会員価格での参加（非会員価格での参加となり、会員対象の研修会への参加はできません）
- 各種学会への無料での演題登録
- 理学療法士賠償責任保険への加入（全員加入・任意加入）
- 学術論文誌「理学療法学」ならびに会報誌「JPTA NEWS」の発送
- 選挙権、被選挙権
- 福利厚生サービス「クラブオフ」の利用など

（注）・一度退会した場合すべての生涯学習ポイントはリセットされます。再入会時は1から再履修をお願いします。
・退会される場合は、会員証を速やかに破棄してください。

復 会

2020年4月から復会を希望する方



3/31までに復会申請をお手続きください。ご登録の納入方法にて年会費をご請求いたします。
納入後（4/1以降）に「在会」となります。

会 費 割 引(育児休業・シニア・海外)

2020年度年会費を納入後、【マイページ】から会費割引申請をお手続きください。2021年度年会費が割引適用となります。

※海外会員割引を希望される方は、本会事務局へメール（JPTA 会費担当：billing-chg@japanpt.or.jp）でお問い合わせください。

〈参考URL〉<http://www.japanpt.or.jp/about/join/change-notification/06/>



【マイページ】のログインID・PWの再発行について

【マイページ】へログインできない場合は、【マイページ】ログイン画面下の「ログインできない方はこちら」より、再発行の申請をお願いします。

年度末は申請が大変混みあいます。余裕をもってお手続きください。

〈参考URL〉<http://www.japanpt.or.jp/inquiry/faq/mypage/system20002.html>

（注）・お電話によるID・PWのご照会はありません。



クラブオフについて

本会では、福利厚生サービスとして、会員優待料金で様々なサービスが利用可能な「日本理学療法士協会 クラブオフ」をご用意しています。

話題の映画も優待でお得！ユナイテッドシネマ／シネプレックス共通劇場鑑賞券



- 一般(大学生以上) 1,500円～1,800円 → 1,300円
- 小人(高校生以下) 900円～1,000円 → 800円

◎その他サービスの詳細はWebで検索！

理学療法士協会

クラブオフ

検索



HOT TOPICS

代議員選挙

選挙のある都道府県理学療法士会にご所属の方は期日までにマイページからご投票ください。

※選挙権（投票する権利）は、選挙告示（2020年1月8日）の時点で所属する都道府県理学療法士会にて有します。

投票受付

2020年2月24日（月）正午～3月8日（日）正午

開票

2020年3月8日（日）

協会を運営する上で重要な選挙ですので、棄権をしないようお願いいたします。

写真コンテスト

「笑顔をあきらめない。」をメインテーマとし、理学療法士の活動に関するオリジナリティあふれる写真作品を、医療・介護・研究・スポーツなど様々な領域にて幅広く募集します。



たくさんのご応募をお待ちしています。

応募期間

2020年1月6日（月）～6月22日（月）



腰痛予防宣言

12月号でお知らせした「2020 職場における腰痛予防宣言！」について、参加施設の協会HPへの掲載が始まっています。

掲載とシールのプレゼントには実施報告の送信が必要ですのでお忘れなく！実施報告フォームは会員限定コンテンツ＞腰痛予防宣言のページに掲載しています。



実施期間

2020年1月6日（月）～6月30日（火）



理学療法ハンドブック発行(予定)

国民の皆さまの健康に役立つ「ハンドブック」、現在6冊を発行しています。2019年度はシリーズ7「認知症」、シリーズ8「変形性膝関節症」の発行を予定しており、協会HPにもPDFを掲載予定です。



ぜひご利用ください。



マイページ（会員限定コンテンツ）へのアクセスはこちらから。



公益社団法人

日本理学療法士協会

Japanese Physical Therapy Association

公益社団法人 日本理学療法士協会会報誌 号数：No.323
発行日：2020年2月20日

発行人：公益社団法人 日本理学療法士協会
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3丁目8-5
TEL：03-5414-7911 FAX：03-5414-7913

HPへアクセス

代表：半田一登
編集：日本理学療法士協会 事務局
本会HP：http://www.japanpt.or.jp

